

宇都宮 雷都物語

らいとものがたり

特集

【宇都宮雷都物語】

「雷都物語」は 21年目を迎えた 統一ブランド 「まちづくり・まちおこし」事業



RAITO-MONOGATARI



平成5年に誕生した、新たな名産品創出の取り組み「宇都宮雷都物語」。従来の「宇都宮雷都物語」「スーパー雷都物語」に加え、平成21年から「ファミリー雷都物語」も登場し、ブランド力が一層高まっています。そこで「雷都物語」の現状とこれからについて、宇都宮雷都物語メーカー協議会の齋藤公則会長に話を聞きました。

「宇都宮雷都物語」は、平成5年に、宇都宮商工会議所創立100周年に合わせ発表されました。それから約20年、いまでは宇都宮を代表する地域の統一ブランドとして、すっかり定着しています。

宇都宮雷都物語メーカー協議会の会長であり、齋藤商事(株)(御菓子司樹金)専務取締役の齋藤公則さんは、

「最初は、当時の藤井清会頭から「宇都宮を代表するような名産品を作れないか」というお話があり、若手を中心に取り組むことになりました。中核になったのは日本酒蔵元の株小林三郎商店の小林丘社長(故人)、青源味噌(株)の青木直樹会長(当時は常務取締役)、それに私でした」

三人が共通して思ったのは「単なる名産品開発ではなく、まちづくりやまちおこしにつながる事業にしたい」ということでした。

三人を中心に有志が集まり、月に何度となく集まっては、会議を重ねて行きました。それも、昼間長時間の会議をした後で、今度は食事をしながら、時には酒の席まで意見を交わしたこともしばしばだったそうです。

「当時、視察にうかがった長野県小布施の『竹風堂』社長の「観光も、食べ物もお土産も、まちづくりの視点からは等価」という言葉が強く心に残りました。お土産品、名産品がまちおこしに果たす役割は、とても大きなものだと思いに銘じまし

た」

また、基本コンセプトとして「ヘルシーであること」「地元の食材、技術を使っていること」を定めました。それが発展して、「4つのこだわり」になっています(コラム1)。

こうしてスタートした「宇都宮雷都物語」は順調に参加企業も増加し、アイテムの幅も広がって行きました。ロゴは栃木県デザイン協会のコンペで決定。さらに、「遠雷」「春雷」で有名な宇都宮出身の小説家、立松和平氏(故人)からのメッセージもいただきました。

スタート当時、こうした取り組みは全国的にも珍しかったため、視察や取材も多かったそうです。

同時に、現状のラインナップではフォ

ローできていないセグメントへの拡大も、次の課題として浮かび上がってきました。

「お土産品として人に差し上げる・自分の家で味わう、という2つの他に、「より特別な方への御進物として使うことのできる商品も必要ではないか」という声が上がってきました。そこで、宇都宮商工会議所創立110周年に合わせて発表されたのが『スーパー雷都物語』でした」

「スーパー雷都物語」は「宇都宮雷都物語」をベースに、より素材にこだわり、手づくりこだわった、本物志向の商品で、当時の「食」ブームによる消費者のこだわり動向にも対応していました。

平成17年度からスタートした「手づくり体験する教室を開催しています。特に小中学校へ出向いて行っている出前教室はいつも人気があります。実は、協力していただいているメーカーさんは、材料費以外は全部手弁当で、ボランティアです。本当に頭が下がります」

History

宇都宮雷都物語の歩み

- 平成2年度 名産品開発プロジェクト「食品業界若手交流会」発足
- 平成3年度 先進地視察、ブランドづくりなどの研究
- 平成4年度 ブランド開発プロジェクトの組織づくり、ブランドネーミングの決定
- 平成5年度 宇都宮商工会議所創立100周年を記念して「宇都宮雷都物語」デビュー
- 平成6年度 全国創作童話募集(応募 1753編)
- 平成7年度 (委員長 いわむらかずお氏) および表彰式
- 平成8年度 ブランドキャラクター全国募集(応募 560点)
- 平成9年度 ブランドキャラクターネーミング募集(応募 572点)
- 平成13年度 「ころっぺ」に決定
- 平成15年度 携帯ストラップ作成
- 平成17年度 宇都宮商工会議所創立110周年の年に「スーパー雷都物語」を発表
- 平成20年度 手づくり教室開講(以後、現在まで継続)
- 平成21年度 学校出版前手づくり教室を実施(以後、現在まで継続)
- 平成22年度 「ファミリー雷都物語」を発表
- 平成24年度 東京スカイツリー「とちまるショップ」に出店
- 平成25年度 ブランドキャラクター「ころっぺ」着ぐるみ製作

Column
コラム

1. 「宇都宮雷都物語」の4つのこだわり
- 1 本物の味へのこだわり
 - 2 地域ならではのおいしさへのこだわり
 - 3 より安全でヘルシーなことへのこだわり
 - 4 つくり手の顔が見えることへのこだわり

「宇都宮雷都物語」は
① 宇都宮市または近郊の特産品が加工技術を使用していること
② ヘルシーであること ③ 宇都宮らしさがあること など
厳しい審査基準をクリアした商品のみがラインナップされています。



宇都宮雷都物語
メーカー協議会会長
齋藤 公則さん



子どもたちにも大人気。出前手づくり教室(ゆば教室)

手づくり教室は、ふだんは接する事のない「お客様」と「作り手」が出会う場です。「顔が見える」「身近に感じる」ことで、作り手にとってはモチベーションが高まり、またお客様にとっては安心感、信頼感、親しみやすさにつながります。こうして「ファンづくり」「さらにファンから「信者づくり」へと進むことで、より広く深い地域ぐるみのブランド力が生まれ育てて行くのです。

また斎藤会長は「手づくり教室は、地域の食文化を伝える場としても、大いに役立っています。昨年は『ゆば教室』が大好評でした。知っているけれども深く触れた

◎販売向上
市場の検討や情報発信などを通じて、販売力を強化する。

◎商品力強化
内部連携強化や外部との連携などを通じて、現在の商品の魅力再発見や、新商品開発を行う。

●農産物、観光、歴史など、宇都宮市の持つ地域資源を研究し、新商品開発を行う。

●メーカー協議会参加企業や現在の商品の魅力を再発見する。

◎企業が参加しやすい仕組みづくり
◎PRと地域貢献活動の促進
●「手づくり教室」の内容をさらに深める。

●キャラクター「ごろっぺ」を活用して、認知度や親近感の向上を図る。



2
PR部長
「ごろっぺ」

PROFILE
名前/ごろっぺ
趣味/ジャズ
好きな食べ物/宇都宮雷都物語
性格/温厚、でもいたずら好き

ごろっぺは平成9年度に、全国募集により誕生した「宇都宮雷都物語」のキャラクターです。平成26年に、宇都宮雷都物語発売20周年を機に、ゆるキャラとしてデビューしました。現在はPR部長として、各種イベントなどで活躍しています。

ことはない地域の食文化を、こうした機会にできるだけ多くの人に伝えて行きたいと思っています。これもまた、まちおこし事業としての「雷都物語」の使命だと考えています」と話します。

そして平成21年度には「ファミリー雷都物語」が誕生しました。「この『ファミリー雷都物語』は、『雷都物語』のこだわりを生かしながら、身近な普段使いできるものというセグメントを狙っています」

お土産品といつても、肩肘張らずさりげなく贈る事ができるものであり、また日常生活の中でみんなでおいしく食べられるもの——それが「ファミリー」の中核アイデアです。

「安くて、おいしくて、親しみやすい商品を充実させることで、より一層のファン拡大につながると考えました。また、作る側から言えば、これまでなかなか入りづらかったメーカーさんにも『こういうものがあるから一緒にどうですか』と声をかけたり、逆に『この商品セグメントであれば、私たちも参加したい』と言っていただけに、という思いがありました」

また、ファミリーという性格づけから、当時誕生してしばらくたったばかりのキャラクター「ごろっぺ」を積極的に活用して行くことも、マーケティングのひとつに決定しました。

「キャラクターもネーミングもすばらしいのですが、今までの商品に改めてキャラクターを登場させるとなると、例えばお酒につけても少しなじまないと感じました。また、今後の商品開発について、「農」の要素にも着目しています。

「宇都宮雷都物語」でも、宇都宮農業協同組合による「うつのみやの農産品」をラインナップに加えており、評判も上々です。また、私ども(榎金)のジャムなど地域の農産物を加工した商品は、常に人気が高いようです。

栃木県や宇都宮市では以前から「農」に力を入れていますが、これからはさらに重要になって行くでしょう。商品開発など多方面で「農」の出番が増えるのではないのでしょうか」

もちろん、「農」だけではありません。「消費者ニーズに合わせながら、より良いものを開発していかななくてはならない」と

「雷都物語」のこれからについて、斎藤会長はこう言います。「『雷都物語』の基本は、ヘルシーであり、地元の食材と技術を使っていること。これは厳守し、今後もこだわり続けたいと思います。」

先ほども話しましたが、「雷都物語」のスタートは藤井清元会頭の「宇都宮に新しい名産品を」という投げかけでした。けれども、私たちが研究して行く間に、単なる名産品づくりではなく、まちおこし、まちづくり事業としての形ができていきました。だからこそ「地元」にこだわるので

「雷都物語」では、参加企業が地元食材を使って、何らかのナンバーワンを目指して行きたい、私は考えています。そして、全体のラインナップの中から、ひとつでも大ヒット商品が生まれてくれたら、すばらしいでしょう。その商品だけでなく「雷都物語」全体が有名になることも夢ではありません。そういう気持ちをもって、これからも活動していきたいと思えます」

地元の食品メーカーが描く「まちづくり・まちおこし」の夢——「宇都宮雷都物語」は、今後も地域の顔として、大きな力を発揮して行くことでしょう。

3 「雷都物語」の名前の由来



最近はこちらで見かける「雷都」の文字ですが、もちろんオリジナルは「宇都宮雷都物語」です。ネーミングはもちろん、宇都宮が雷の多い土地柄だからです。雷雨は怖いものですが、同時に肥沃な大地をもたらした恵みでもありました。

4 「雷都物語」をテーマにした小説



宮の商人伝 雷様のたまご 伊王野 葉 [著] 宇都宮雷都物語メーカー協議会 700円(税込)

問合せ
宇都宮雷都物語
メーカー協議会
(宇都宮商工会議所地域振興部内)
☎028-637-3131
http://www.raito.info

参加企業募集中! 「宇都宮雷都物語」は、宇都宮商工会議所が地元食品メーカーと実施している、新名産品づくりから生まれた商品です。宇都宮市に事業所のある企業は、審査を受ける資格があります。参加費は定額の年会費制です。ぜひ一度、お問い合わせください。

大好評!

貸し出します! 「ごろっぺ」

宇都宮雷都物語のマスコットキャラクター「ごろっぺ」をイベント等で活用してみませんか。

貸し出し対象

原則として

宇都宮商工会議所 会員企業

※行政区・自治体・学校等はご相談ください。

〈貸出費用〉

1日
1,000円
より

※中に入るスタッフはご用意ください。

その他、条件等詳細は宇都宮雷都物語メーカー協議会事務局までお問い合わせください。



ぜひ味わって
ください!
こだわりの
宇都宮の味!!



誰もが気軽に買える。毎日使える。
身近にあって愛着の深い、そしてリーズナブルな商品たち。
それが「ファミリー雷都物語」です。



うつのみやいちご
1個 85円 詰合せ 790円より

宇都宮の完熟いちごを餡に使い、形もそのままいちごの形に焼き上げました。いちごの香りと甘酸っぱさが生きた可愛らしい一品はお土産にも最適です。

御菓子司 樹金
☎028-650-5030



とちぎの完熟トマトケーキ
1個 108円 箱入り 843円

宇都宮産トマトの美味しさ・栄養・食感を活かして手づくり感あふれる焼菓子にしました。トマトはもちろん、小麦粉・卵も宇都宮産。地元の美味しさをお手軽な価格で。

株雅洞 ☎028-653-5350



特別純米酒
(左) 1本(180ml) 345円
(右) 1本(720ml) 1,360円

宇都宮市瑞穂野地区の契約栽培・酒造好適米「五百万石」を60%まで磨いた特別純米酒です。ほのかにツヤやかな香りとソフトな口当たりをお楽しみください。

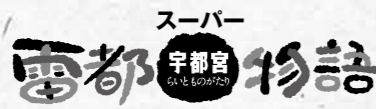
株虎屋本店 ☎028-622-8223



栗ようかん
1本 2,500円より

栗の多さと食べやすさにこだわりました。栗は大豆のものを使用し、小豆は北海道産。小豆の風味、栗の風味を極力残すため、本線ようかんとしては甘さを控えめにしております。日持ちしませんので新鮮なうちにお召し上がりください。

御菓子司 樹金 ☎028-650-5030



消費者のこだわりと、つくり手のこだわりを追求し、つくり手の夢と心意気を盛り込んだ、腕っこのスーパーこだわり商品。それが「スーパー雷都物語」です。



かめ焼き
1個 162円より

全国菓子大博覧会金賞受賞の技術で焼き上げた、古きよき時代のなつかしい味です。純度の高い沖縄の黒糖を使用し、添加物は一切使わずにひとつひとつ職人が真心こめて焼き上げました。

株大橋製菓 ☎028-661-6203



栃木しゃも
正肉(もも、むね込)手羽元・手羽先・ささみ
各種1kg 648円より

高品質肉用鶏「栃木しゃも」を鬼怒川沿いの休耕田で放し飼いの。独自の栃木県産飼料で育てた、安全で美味しく、独特の歯ごたえとコクが楽しめるしゃも肉です。

株こめよし ☎028-661-3662



雷都 宇都宮 物語

らいものがたり



「宇都宮雷都物語」のラインナップは、現在「宇都宮雷都物語」「スーパー雷都物語」そして平成21年度に登場した「ファミリー雷都物語」です。全19点のラインナップをご紹介します!

雷都物語商品紹介

宇都宮の香りと真心をこめて、宇都宮商工会議所創立100周年の年に、まったく新しい地域ブランドとしてデビューした「宇都宮雷都物語」。地域にかけける想いは、今も変わらず受け継がれています。



黒糖・ごまサブレ ミニ
20枚入 1,234円より

宇都宮産の有精卵を使用し、黒砂糖ベースに胡麻を折り返し、自然の材料を活かした芳しいサブレです。まろやかな甘みも加えてお子様にも安心して召し上がっていただけます。

株雅洞 ☎028-653-5350



黒糖・ごまサブレ
6枚入 540円より

宇都宮産の有精卵を使用し、黒砂糖ベースに胡麻を折り返し、自然の材料を活かした芳しいサブレです。まろやかな甘みも加えてお子様にも安心して召し上がっていただけます。

株雅洞 ☎028-653-5350



栃木いちごジャム
1本(300g) 700円より

完熟したとちおとめ風味そのままに、独自の製法でジャムにしました。

御菓子司 樹金
☎028-650-5030



栃木いちごジャム
1本(510g) 1,150円より

完熟したとちおとめ風味そのままに、独自の製法でジャムにしました。

御菓子司 樹金
☎028-650-5030



味噌水餃子
3人前 1,132円より

「餃子の町うつのみや」で生まれた当社オリジナルの味噌水餃子。辛味を加え、ピリッとした感じが「雷都物語」感覚で旨さの決め手です。

青源味噌漬 ☎028-633-3333



幕の内弁当
1食分 1,080円より

宇都宮市内の観光スポットをイメージし、お米、野菜、お肉など宇都宮産の食材を生かして極めてヘルシーなお弁当に仕上げました。
※直接メーカーにご注文ください。

株新三 ☎028-622-8337



チョコレート饅頭
8個入 780円より

和風の饅頭にチョコレートをミックスし、しゃれた洋風の味に仕上げました。コーヒー、紅茶とも合い、若者にも喜ばれ、モダンな古都(宇都宮)のイメージを感じさせます。

南高林堂 ☎028-633-4946



鬼あられ
丸缶(13袋入)贈答缶・詰替用
各種 648円より

栃木県産のもち米を独自の製法でカリッと仕上げた「鬼あられ」は、もち米の風味とピーナッツの香りがあった小粒タイプです。

丸彦製菓 ☎0288-31-1600



こだわりの米こしひかり 5kgより

栃木県産のこしひかりは全国的にもおいしいお米と評価をうけています。中でも鬼怒川流域の豊かな土壌の恵みに足を運び選んだ材料をさらに吟味して一袋ずつ生産者別に精米し、生産者名を明記したこしひかりの逸品です。

株こめよし
☎028-661-3662 (宅配OK)



石蔵づくり味噌
1個(750g) 555円より

栃木の地大豆、地米で仕込み、さらに大谷石の蔵で熟成させた味噌です。その土地で採れるその季節のものを食べれば健康でいられるという身土不二の思想を基本に、地元に根ざした味噌に仕上げました。

青源味噌漬 ☎028-633-3333



うつのみやの農産品

日本一日照射量が多い宇都宮の、鬼怒川をはじめとした河川の水の恵み。そして生産技術の粋と、生産者の愛情を集め、糖度、熟度などをチェックし、厳選した商品です。

宇都宮農業協同組合
☎028-670-8282



味噌うば
1箱(8個入) 1,188円より

「日光の名産」ゆばをカツオと昆布だしの薄味で味付けしました。栄養たっぷりの健康食品です。

株ミトヨフーズ
☎0287-92-1400

<http://www.raito.info>

宇都宮雷都物語商品の求めは、市内デパート・JR宇都宮駅・ろまんちっく村、各メーカーまで。

※今回ご紹介した商品の料金は、すべて税込価格となります。※一部の商品については、各メーカーのみの取り扱いとなります。

《お問い合わせ》宇都宮雷都物語メーカー協議会(宇都宮商工会議所 地域振興部内) ☎028-637-3131